

山下政樹
今後において
新たに組みたいこと

- ✿ 幸せ実感 ころろ豊かに暮らせるまち
- ✿ 幸せ実感 にぎわいあふれるまち
- ✿ 幸せ実感 100年続くまち

POLICY SINCE 2024

これまでの2期8年間、市民の皆様の幸せを第一に、「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」の実現に向け、子育て支援や防災力の強化など、様々な施策を展開してまいりました。それらの取組の成果もあり、笛吹市は市民の皆様が幸せを実感できるまちとして、着実に前進しています。今後は、これまで培ってきたものを最大限活かし、動きを止めずに前に進め、笛吹市を更に発展させる「飛躍のとき」です。今後に向けて重点的に組みたい政策をお示しますので、新たな取組の詳細を知り、共に未来を築いていく第一歩として御覧ください。

第1

幸せ実感 こころ豊かに暮らせるまち

【1】子育てしやすいまちづくり

(1) 「笛吹こどもまんなか」 みんなで育むまちづくり

ア. 保育料の完全無償化

イ. 保育所や小中学校等の給食費無償化

ウ. 児童発達支援センターの設置

障がいのあるお子さんを預かり、日常生活に適応するための療育等を実施

エ. 子ども関連施設の拡充

石和第一保育所及びかすがい西保育所の改築、御坂学童保育クラブの整備、芦川地域に学童保育クラブを新規設置、春日居地域に子育て支援センターを新規設置、そのほか児童館等を含めた子ども関連施設の遊具や備品の充実

オ. 病児保育の充実

保育中に体調不良となった子どもを一時的に保育所等の中で預かる「体調不良時対応型病児保育事業」の実施施設を増やす

カ. 子どもの居場所づくりの推進

官民が連携・協働する中で子ども食堂や学習支援教室などの設置場所を増やす

キ. 子育て支援アプリ(電子健康母子手帳)の導入

子育てや健康に関する情報発信、子どもの健診や成長記録等を管理

ク. 子育ての相談支援体制の強化

子育て支援センター等の身近な場所において、子育てに関する様々な相談に応じ、適切なサービスや支援機関を紹介する「利用者支援事業」を実施

ケ. ファミリーサポートセンターの利用促進

子育ての援助を受けたい方と援助を行いたい方を結ぶファミリーサポートセンターの利用促進を図り、地域全体で子育て支援

【2】誰もが安心して暮らせるまちづくり

(1) 不妊治療費助成金の拡充

(2) 在宅医療・介護サービス利用者への支援を強化

若年がん患者の在宅療養や遠隔地に居住する介護サービス利用者に関する支援制度を創設

(3) フレイル予防を強化

フレイル(加齢により心身の活力が低下した状態)対策として、予防の3本柱である栄養、運動、社会参加の取組をそれぞれ強化し100歳まで元気に

(4) 高齢者の交通安全の推進

運転免許証の自主返納を行った高齢者の方に、ハンドル型電動車いす(シニアカー)の購入費等を補助



【3】人と文化を育むまちづくり

(1) 全ての子どもに英語力を 小中学校に先進的な英語教育プログラムを導入

外国語指導助手(ALT)の倍増、児童生徒と外国人講師によるマンツーマンオンライン英会話の実施、国の教育課程特例校制度(英語特区)を活用した特別な教育課程の編成

(2) 水泳授業における民間プールの活用

先行実施している石和地区の3小学校以外にも順次拡大

(3) 不登校児童生徒に多様な学びの場を提供

フリースクール利用者への支援、民間事業者と連携した学習支援

(4) 市全体を一つの総合運動公園に見立てた質の高い競技環境の構築

既存社会体育施設を専門性の高い施設に改修

(5) 富士見小学校の改築

(6) 学校給食センターの整備

御坂、八代、境川、芦川の学校給食を統合

(7) 文化施設のリニューアル

展示品の差別化、収蔵品のデジタル・アーカイブ化

(8) 図書館に電子書籍を導入

紙以外でも読書ができる環境をつくり市民の読書活動を推進(児童生徒の読書活動にも活用)



第2

幸せ実感 にぎわいあふれるまち

【1】再び訪れたいくなるまちづくり

(1) インバウンド客の取込み強化

笛吹市が富士山周辺地域として認知されるようなPR戦略

(2) 富士山周辺を訪れる観光客を、FUJIYAMAツインテラス経由で笛吹市に誘導する取組の強化

(3) 笛吹みんなの広場へのイベント誘致で地域に更なる賑わいを

四季を問わず様々なイベントを誘致、冬はイルミネーションとの相乗効果でさくら温泉通りの回遊性をアップ

【2】実り豊かなブランド農林業づくり

(1) 世界農業遺産を活用した桃やぶどうの「笛吹ブランド」の確立

(2) ICTを活用したスマート農業の推進

農業の省力化や安全性の向上を図る



(3) 農業塾の充実

新規就農を望む方への支援の強化

(4) 農業分野における国際交流の推進

将来的には農業の担い手確保につなげる

(5) 荒廃農地の発生防止や解消、鳥獣被害防止対策の強化



【3】活力ある地域経済づくり

(1) リニア効果の最大化

本社機能移転を目指した環境整備

(2) 企業誘致の促進

(3) 行政ポイント制度の導入

特定健診や子育て事業など対象の事業に参加した際に、市内の加盟店等で利用できる行政ポイント（デジタル地域通貨）を付与

【4】移り暮らせる魅力あるまちづくり

(1) シティプロモーションの強化による地域活性化

メタバースやVR等のデジタル技術を活用しつつ、笛吹市の魅力を市内外に発信し、認知度を高め、持続的な発展へ

(2) 移住者同士が交流できる場の創出

移住者が移住者を呼びこむ環境を構築



第3

幸せ実感 100年続くまち



【1】将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり

(1) 人口減少時代でも持続可能なまちづくりの推進

(2) 市部本通りから笛吹みんなの広場へのアクセス道路の拡幅

【2】安全、安心で災害に強いまちづくり

(1) 防災新時代、命を守るまちづくり

ア. 指定避難所の環境整備

学校体育館への空調設備や非常用電源装置の導入など

イ. 庁内情報通信網の強化（衛星回線導入）

光回線が断線となった際に庁内の情報通信網を衛星回線に切り替え

ウ. 災害に備えたインフラ強化

配水池、水道管、下水道管の耐震化、マンホールトイレの整備推進



エ. 飲料水兼用耐震性貯水槽の整備

指定避難所近くに整備し、避難者、近隣住民、初期消火に必要な水を確保

オ. 拠点備蓄倉庫の整備及び備蓄品の拡充（パティション、ベッド）

カ. 地区防災計画の策定支援

キ. 家庭の防災マニュアルの作成、配布

ク. 時代に即した消防団の構築

人口規模に応じた適正配置、団員の処遇改善など

(2) 市内小学校の防犯対策の強化

110番非常通報装置の導入



【3】快適な生活環境づくり

(1) AI デマンド交通「のるーと笛吹」の市内全域での本格運行

もっと自由に、好きな時間に、行きたい場所まで

(2) 市営温泉施設の改修

なごみの湯、ももの里温泉、みさかの湯、やまゆりの湯の4施設を改修

(3) みさか桃源郷公園のリニューアル

(4) カーボンニュートラルに向けた公共施設のZEB化

省エネによって使うエネルギーを減らし、太陽光発電等の創エネによって使う分のエネルギーをつくり、消費する年間のエネルギー収支ゼロを目指す

(5) 空き家対策の強化

空き家バンクの利用促進、空き家の改修等に係る補助制度の拡充

(6) 石和温泉駅南口駐輪場の拡張



【4】市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり

(1) 多文化共生社会の推進

外国人と市民との交流機会の創出、市が発信する情報の多言語化等

(2) 男性の家事・子育てへの参画促進

男性の育休取得を促進する取組を強化



【5】将来を見据えた行財政づくり

(1) 自治体DXの推進

窓口DX…行政手続きのオンライン化、キャッシュレス化の推進

業務改善…職員の生産性の向上

地域活性化DX…全ての人がデジタル化のメリットを享受できる地域社会の実現を目指す

(2) ふるさと納税の寄附獲得に向けた取組の強化

自主財源の確保と、ふるさと納税を活用したシティプロモーションの推進



ハートフル タウン
Heartful Town 笛吹
～ 優しさあふれるまち ～

